

令和3年度 岡山市消費生活センターの取組状況について

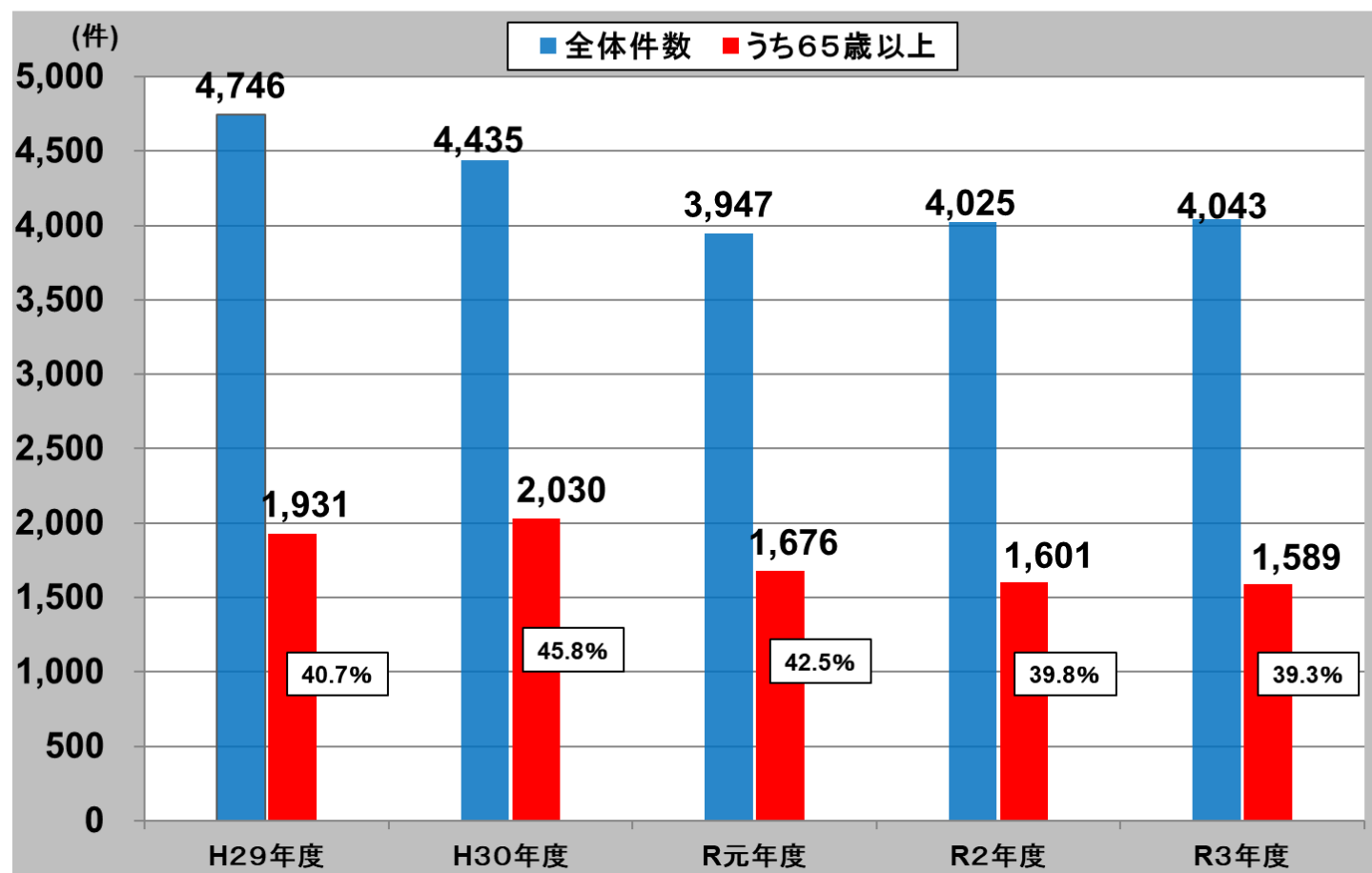
目次		頁
①消費生活相談状況		2
②啓発活動状況	－ 1 出前講座	3
	－ 2 関係機関・庁内連携	5
	－ 3 講演会・その他啓発活動	6
	－ 4 契約トラブルやエシカル消費の啓発グッズ作成	9
③消費者教育担い手育成事業	－ 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発	11
	－ 2 公民館職員向け研修会	16
	－ 3 市民向け講習会	17
	－ 4 その他の消費者教育事業	19
④事業者への指導		20
⑤成果指標に対する取組状況（まとめ）		21
【参考】令和3年度消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組状況一覧		22

①消費生活相談状況

消費生活に係る相談及び苦情に対応するため、消費生活相談員5名を置き、相談業務を行っている。

●令和3年度相談件数 4,043件（令和2年度:4,025件）

岡山市の消費生活相談状況（相談件数）



②啓発活動状況 — 1 出前講座

【消費生活出前講座】

各地域の集会等に職員を派遣し、悪質商法の手口や相談事例、被害に遭わないための心得などを説明し、ロールプレイング等の体験を通し、賢い消費者の育成を図る。

また、エシカル消費や食品表示、洗濯表示、製品表示などといった内容にも対応し、自発的な消費行動についての情報提供も行う。

●令和3年度の実績

33回開催，受講者数831名

※申し込み後、中止になった団体のうち10団体は、主催者の協力により啓発資料を配布。



出前講座の様子



②啓発活動状況 – 2 関係機関・庁内連携

【スポーツ振興課との連携】

事業	内容	参加者数
ファジアーノ岡山 「サンクスマッチ」	・消費生活啓発パネルの展示・消費生活に関するアンケート実施 ・啓発資材の配布	アンケート 745人
岡山シーガルズ 「岡山市民デー」	・消費生活啓発パネルの展示・消費生活に関するアンケート実施 ・啓発資材の配布	アンケート 106人
岡山リベッツ 「岡山市民デー」	・啓発資材の配布（交通安全防犯室の啓発品に同封して配布）	啓発資材配布 250人
トライフープ岡山 「岡山市民デー」	・消費生活に関する啓発資材の配布 ・消費生活啓発パネルの展示	啓発資材配布 313人

<新型コロナウイルスの影響による変更・中止>

- 成人式における新成人向け啓発⇒パンフレットの設置 連携先：地域子育て支援課
- わくわく子どもまつりにおける啓発⇒中止 連携先：地域子育て支援課、教育委員会、・・他



ファジアーノ岡山「岡山市サンクスマッチ」でのクイズの様子



岡山シーガルズ市民デーでのLINE・メールマガジンの登録の様子



トライフープ岡山市民デーでの啓発の様子

NEW

★オンラインを活用した非接触アンケートの実施



▲ファジアーノ岡山サンクスマッチでのアンケートの様子

ファジアーノ岡山サンクスマッチ

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

*必須

アンケートに回答してコラボエコバッグをゲットしよう!



アンケート画面

©FAGIANO OKAYAMA

新型コロナウイルスの感染防止のため、イベント参加者には、タブレットによる入力やQRコードをスマートフォンで読み込むことで回答していただきました。



▲岡山シーガルズ市民デーでのアンケートの様子



岡山シーガルズ 岡山市民デーアンケート調査

okayamashisyuhi@gmail.com (共有なし) 保存が無効になっています

アカウントを切り替える

*必須

1. 性別 *

男性

女性

回答しない

アンケート画面

【調査内容 (知っていた割合)】

- ・ファジアーノ岡山イベントでの調査
「クーリング・オフ」：90.1%
「消費者ホットライン188」：51.4%
※計808件の回答
- ・岡山シーガルズイベントでの調査
「エシカル消費」：30.1%
※計106件の回答

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

②啓発活動状況 – 3 講演会・その他啓発活動

消費者のつどいをはじめとする消費生活に係わる講演会、「メールマガジン消費生活情報おかやま」、LINE（平成30年1月から）の配信、65歳以上の高齢者を対象とした悪質商法撃退シールの配布などによる消費者啓発、イベントの実施による「消費生活センター」の周知・広報等を実施。

岡山市消費生活センター
公式LINE・メールマガジンのご案内

- 地域で発生した消費者被害の情報
- 相談事例の紹介とアドバイス
- イベント等のお知らせなどをお届けします！

LINE がオススメ！

LINE 登録方法

①友だち追加機能で二次元コードを読み込む。
②友だち登録。

メルマガ登録方法

①二次元コードからメールアドレスを読み込み、空メールを送信。
(PCの場合: reg@mailmag.city.okayama.jp へ送信)

②登録画面のURLが届くので読み込み、必要な情報を入力し、メールマガジン「消費生活情報おかやま」を選択し登録。

【お問い合わせ先】
岡山市消費生活センター ☎086-803-1105

定期的に消費生活情報をお届けします！

LINE案内チラシ

こんなときは迷わず
岡山市消費生活センターへ！

- 必ずもうかると、友人からマルチ取引の勧誘をされた。
- 身に覚えのない「有料サイト」利用料金の請求がきた。
- 初回だけのつもりでサブスクリプションを注文したら、定期購入であることがわかった。
- 「無料で点検する」と訪問してきた業者に高額な契約をさせられた。

▼ 一人で悩まず すぐ相談！ ▼

岡山市消費生活センター
(岡山市役所本庁舎2階)

受付時間：月曜日～金曜日
9時～16時
※祝日・年末年始は閉庁

受付方法：電話または来所

☎086-803-1109
または
☎消費者ホットライン 188

いいおきゅう
いやや

消費生活センター紹介チラシ

悪質商法撃退シール

（電話機用）※電話のそばに貼って下さい。
（玄関用）※扉の外に貼って下さい。

悪質な電話勧誘に注意！

岡山市消費生活センター
☎(086)803-1109 又は188
平日 9:00～16:00

悪質な訪問販売お断り！

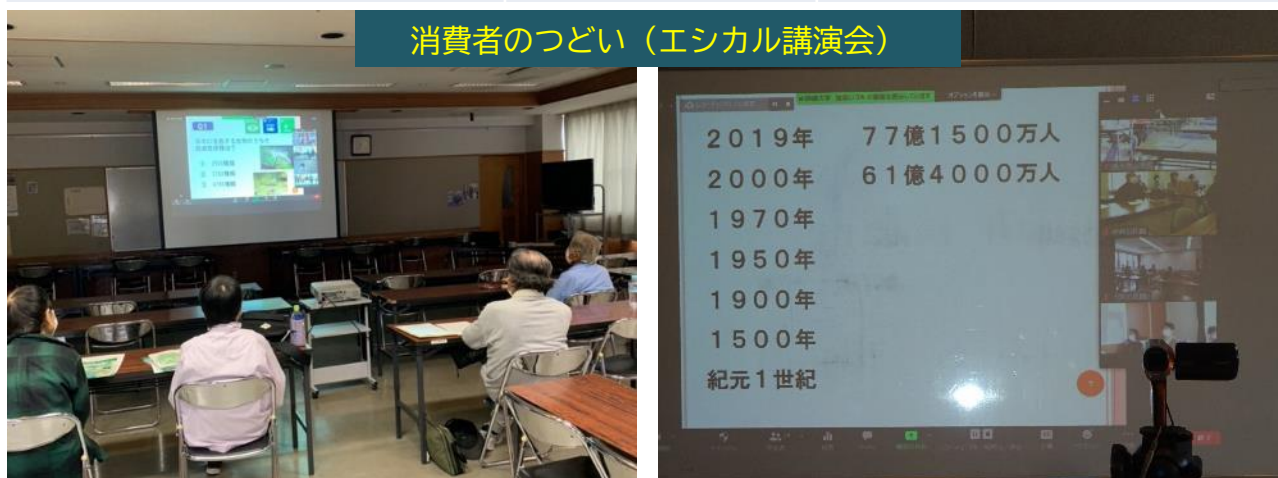
岡山市消費生活センター
☎(086)803-1109 又は188
平日 9:00～16:00

悪質商法撃退シール

②啓発活動状況 – 3 講演会・その他啓発活動

▼令和3年度実績

講演会実績	開催日	事業内容	受講人数
消費者のつどい (エシカル講演会)	10月24日(日)	エシカル消費で見つける“新しい日常” ～買い物で地域と未来を幸せに！～	284人：申込ベース (市内18公民館)
消費生活講演会	3月3日(木)	賢く省エネ生活！ ～家電製品の選び方・使い方～	38人 (内11人オンライン受講)



Zoomにより、
徳島の講師から
市内公民館へ中継



現地受講+Zoom
によるオンライン
受講を実現



②啓発活動状況 – 3 講演会・その他啓発活動

▼令和3年度実績

その他啓活動発実績	事業内容及び結果
消費生活展	本庁舎市民ホールにて、消費生活のパネル展示及び動画放映、啓発グッズ配布（364セット）
メールマガジン 「消費生活情報おかやま」	30回配信
LINE公式アカウント 「岡山市消費生活センター」	30回配信
メールマガジン及びLINEの 新規登録の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン：2,317人 ⇒前年度-116人 ・LINE：1,358人（ターゲットリーチ） ⇒前年度+175人
悪質商法撃退シール 高齢者向け啓発チラシ	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(800枚) ・シルバーカード送付時に同封（8,800枚）

ファジアーノ岡山 岡山シーガルズ
消費生活センター × コラボグッズ

エコバッグ

マスクケース

ティッシュ

188

●対象：消費生活相談を受けられた方
●配布条件：岡山市消費生活センターの『LINE（おすすめ！）』もしくは『メールマガジン』への登録でいずれかのグッズをプレゼント！

QRコード

LINE

★おすすめ！

①二次元コードからメールアドレスを読み込み、空メールを送信。
(PCの場合：zashmailna.city.okayama.jpへ送信)
②登録画面のURLが開くので読み込み、必要な情報を入力し、メールマガジン「消費生活情報おかやま」を選択。
③定期的に消費生活情報をお届けします！

どちからか登録してコラボグッズをもらおう！

メールマガジン

自立した賢い消費者になるための耳寄りな情報を、順次配信していきます！ご期待ください！

メルマガ・LINE登録ポスター

▼ 消費生活展の様子



啓発グッズ



全体



動画放映

②啓発活動状況 - 4 契約トラブルやエシカル消費の啓発グッズ作成



ファジアーノ岡山コラボエコバッグ
(レジ袋有料化をきっかけとする)
※ R 2 に続き第 2 弾



消費者ホットライン188啓発バスト



ウイルス除去スプレー
(成年年齢引き下げPR)



消費者ホットライン188啓発テープのり

③消費者教育担い手育成事業

それぞれの場の特性に配慮した消費者教育の研修プログラムの構築や、地域のつなぎ役として主体的に活躍できる、将来講師候補となる人材の育成を通じ、消費者教育の効果的な推進及び連携強化を図り、社会の消費者力の向上につなげることを目的に行う。

【事業展開】

- － 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発
- － 2 公民館職員向け研修会
- － 3 市民向け講習会
- － 4 その他の消費者教育事業

③消費者教育担い手育成事業 – 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発

【小・中学校関係】

●教育委員会と共催の研修会

研修会名:令和3年度岡山市消費者教育研修会

演題:「SDGsと消費者教育」 ～公正で持続可能な消費者市民社会に向けて～

講師:消費者教育支援センター専務理事・主席主任研究員 柿野成美

期間 オンデマンド形式:8月初旬～9月初旬YouTube配信

対象 市内公立小学校・中学校の教職員(129校)

視聴回数:157回 アンケート回答者:49名

1. 研修評価について	①大変参考になった	32.6 %
	②参考になった	65.3 %
	③あまり参考にならなかった	2.0 %
2. 活用について	①ぜひ活用しようと思った	22.4 %
	②できたら活用しようと思う	73.5 %
	③あまり活用できない	4.1 %
3. 研修形態について	①対面での研修	18.4 %
	②リアルタイムのリモート研修	6.1 %
	③オンデマンド配信	75.5 %

③消費者教育担い手育成事業 – 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発

●その他の研修(小教研・中教研への講師派遣)

- ・小教研、中教研の家庭科部会への研修会の提供……コロナ禍のため開催なし

●広報

- ・小中の校長会にて消費者教育推進のお願い(研修動画視聴依頼)
- ・県家庭科部会代表(旭東中学校教諭)への資料提供

●資料提供

- ・公立中学校(家庭科の先生方)へ資料見本を送付
※R2年度に小学校・中学校社会科の先生方に資料等を送付している。
- ・生徒用資料請求のあった学校
【小学校】 南輝小学校他2校 【中学校】 藤田中学校他8校
- ・消費生活情報おかやま(未成年者版)の提供(年間8枚)
公立小中学校へは、教育委員会経由で全校へ
※高等学校・支援学校においては希望する学校(28校)へ

③消費者教育担い手育成事業 – 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発

【高等学校関係等】

●出前授業

- ・岡山県立岡山南高校生活創造科・「若者の消費者被害を防ぐ」啓発動画作成のため

●資料提供

- ・岡山市立後楽館高等学校 「成人(オトナ)になったらできること」
- ・岡山南高等学校 「若者の消費者トラブル」「若者のトラブル事例紹介」
- ・興陽高校 「未来を変えるエシカル消費」「悪質業者は若者を・・・」
「SNSをきっかけにした消費者被害・・・」

【短大・大学関係】 (成年年齢の引き下げへの対応)

●令和4年度の新入生へ、啓発資料の配布(web資料を含む)

・配布資料

- 「18歳からおとな」 「成年(オトナ)になったらできること」
- 「社会への扉」 「消費者トラブルあれこれ(若者編)」

・提供大学(新入生及び2年生)

- 岡山大学、岡山商科大学、岡山理科大学、岡山医療専門職大学、環太平洋大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学

③消費者教育担い手育成事業 – 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発

●小学生向け夏休み出前講座

講座名	内容	講師	会場	回数	延べ参加人数
はかること教室	「はかること（計量）」の大切さを学ぶ	岡山市消費生活センター計量担当職員	公民館 小学校	12回	184名
フード・マイレージ 買い物ゲーム	「フードマイレージ」「地産地消」について楽しく学ぶ	(公)みずしま財団 講師	公民館	5回	76名
ふしぎ電気 実験教室	「ソーラーエコランプづくり」を通じて電気の大切さを学ぶ	岡山県地球温暖化防止活動推進員 土井 伸一郎	公民館	3回	34名



はかること教室



フードマイレージ
買い物ゲーム



ふしぎ電気
実験教室

③消費者教育担い手育成事業 – 1 学校教員向け研修会及び学校を対象とした啓発

【庁内連携による取組】

「教育委員会指導課」 (再掲)

●研修会開催 (共催) 岡山市消費者教育研修会 (市内小中学校へ案内)

- ・令和3年度オンデマンド研修 1回 (オンデマンドは初)
※再生回数: 157回 / 視聴期間: 8月5日~9月5日
- ・令和2年度は新型コロナウイルスの影響により中止。
- ・令和元年度までの3年間で参加者は通算で358名となっている。

●研修会案内

- ・独立行政法人国民生活センターの教員対象の講座を紹介 ⇒ 希望者なし
(案内は教育委員会指導課、旅費・受講料の負担は消費生活センター)

「地域子育て支援課」

●資料提供・広報

- ・中・高生徒指導担当者連絡会: 10月 / 啓発資料の配布: 120部
- ・青少年育成協議会: 10月
光南台中学校区⇒学区内の小学校2校・中学校1校で配布 (約500世帯分)
『18歳までに学ぶ契約の知恵』 『消費者トラブル対処法』

【庁外連携による取組】

「NPO法人 消費者ネットおかやま」 (再掲)

- おかやま協働まちづくり賞課題解決ワークショップに参加(2019年度からの継続)
テーマ: 成年年齢引き下げに伴う若者の消費者被害を防ぐ
内容: 県立岡山南高等学校の生徒による消費者トラブル防止啓発動画の作成

③消費者教育担い手育成事業 – 2 公民館職員向け研修会

【公民館職員向け研修会の実施】

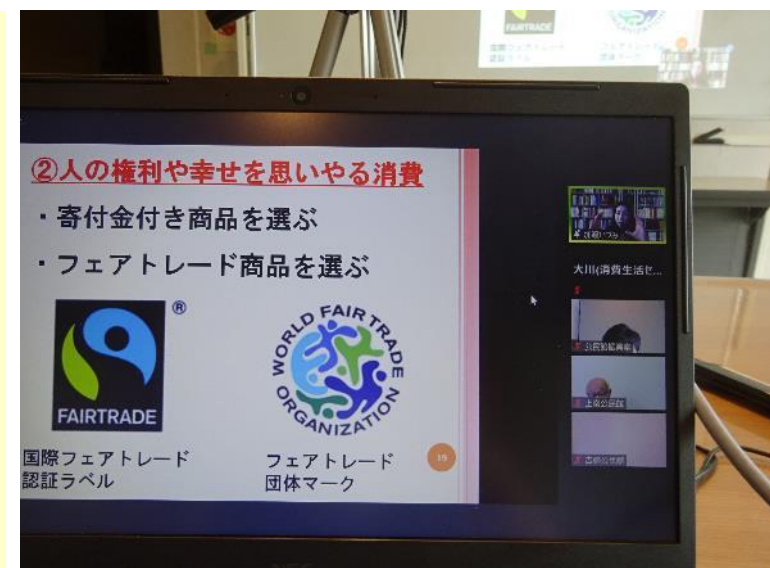
《テーマ》エシカル消費で見つける“新しい日常”
～買い物で地域と未来を幸せに！～

《講師》四国大学短期大学部
ビジネス・コミュニケーション科
加渡いづみ 教授

《場所》市内参加希望公民館24館（37館中）

《日時》5月22日（日）10：30～12：00

《対象》公民館職員



消費生活センターの研修会で、初めてオンラインを活用したものとなった。公民館振興室の協力で、当日の進行やウェブ会議システム（Zoom）の操作などスムーズに行うことができた。

なお、本研修会は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下で、市民向けの講演会ができなくなったため、急遽公民館向けに行ったもので、市民向けの講演会（10月22日実施）の予行練習にもなった。

公民館職員は、「エシカル消費」について学んだのはもちろん、新しい講演会の在り方について考えるよい機会になったようであった。

③消費者教育担い手育成事業 – 3 市民向け講習会

【消費生活マイスター講座基礎コース及びレベルアップコース】

《概要》契約トラブルなど消費者問題の解決に必要な知識とそれを周りの人に伝える手法を身に付ける連続講座

《場所》きらめきプラザ（北区南方二丁目）

《時間》13:00～16:30

《対象》マイスター講座：市内在住で全4回参加できる人
レベルアップ講座：マイスター講座受講者のうち登録した人

《運営》NPO法人消費者ネットおかやま

初めて、会場とオンラインのハイブリッド式の講演会を実施



令和3年度 消費生活マイスター講座基礎コース：参加者26人（うちオンライン13名）

回	開講日	講座テーマ・内容	講師
1	10月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 消費者問題の歴史と消費者行政 …消費者が主役の社会をつくる 科学的に食生活を考える 何をどれだけ食べる? から表示まで 	弁護士 他
2	10月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 消費者を守る法律知識 民法から消費者契約法・特定商取引法まで 注意して!身近な製品事故 くらしに役立つ製品安全の知識 	弁護士 他
3	10月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> これからどうつきあう? 銀行・金融商品・キャッシュレス・暗号資産 ネット通販等広告表示のルールとチェックポイント 	日本広告審査機構 他
4	10月28日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活出前講座の体験から学ぶ 基礎コース修了者への地域活動マッチング支援 支え合いで地域を守る –安心して暮らせる社会へ– 	消費生活センター 他

令和3年度 消費生活マイスター講座レベルアップコース：参加者21人（うちオンライン4名）

回	開催日	講座テーマ・内容	講師
1	11月4日(木)	<ul style="list-style-type: none"> これからどうつきあう?with銀行・金融商品 最近の消費者問題について ～特定商取引法・預託法改正から最新の被害事例まで～ 	弁護士 他
2	11月11日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 消費者志向経営について 消費生活出前講座の実演から学ぶ 消費生活マイスター登録者への支援について 支え合いの地域づくりについて 	消費者庁 他

③消費者教育担い手育成事業 – 3 市民向け講習会

NEW

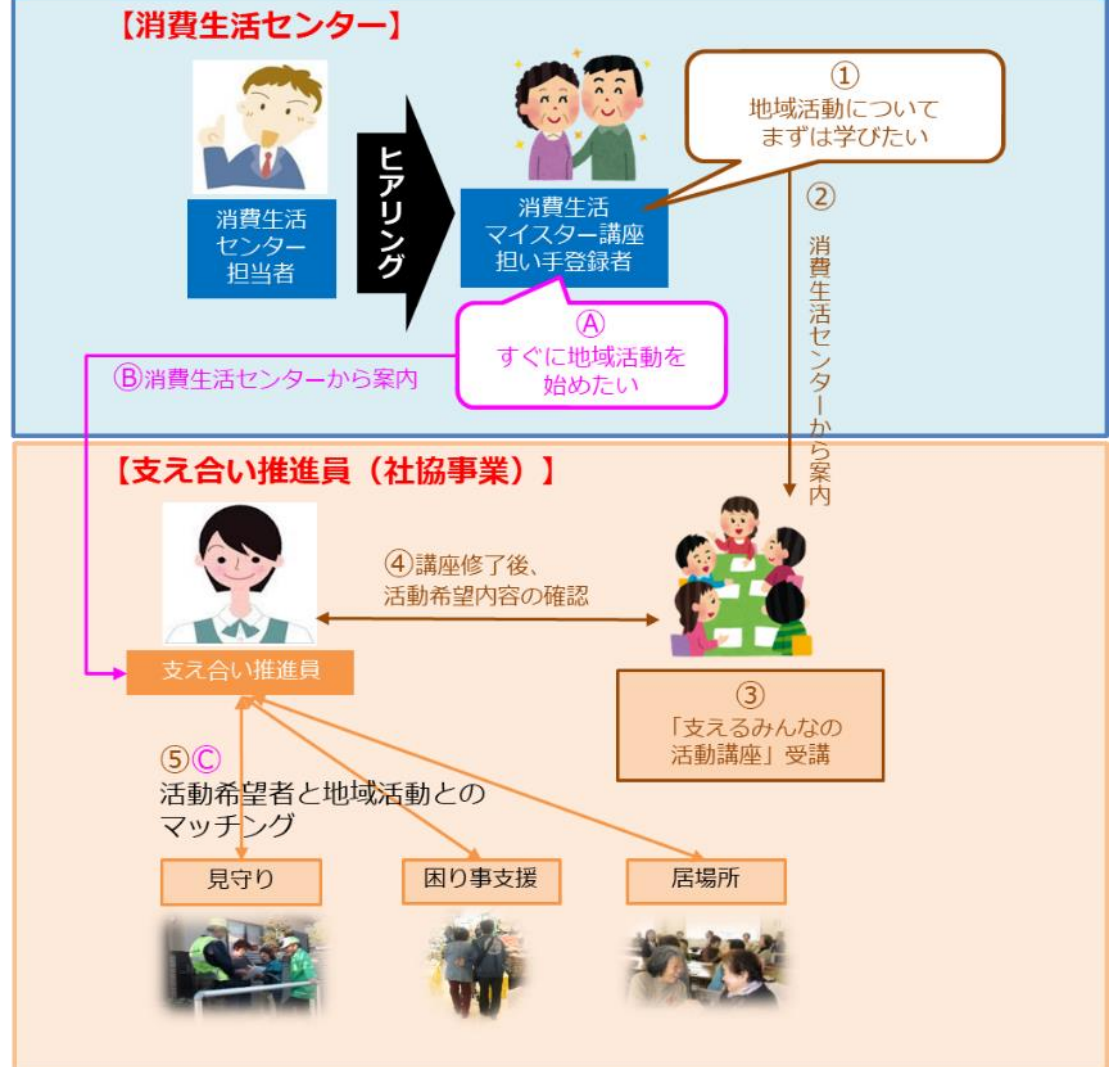
ポイント①
ウェブ会議システムにより、
会場とオンラインの受講に対応



NEW

ポイント②
担い手の活動支援について、消費生活センターと
岡山市社協が連携。支援方法について双方から説明した。

基本的な連携の流れ



③消費者教育担い手育成事業 – 4 その他の消費者教育事業

【 成年年齢引き下げに伴う若者の消費者被害を防ぐための課題解決ワークショップ（2019年度～） 】

●テーマ：成年年齢引き下げに伴う若者の消費者被害を防ぐ

提案者：消費者ネットおかやま（調整：E S D・市民協働推進センター）

●参加者：岡山南高校、岡山市消費生活センター

●成 果：若者へのアンケート（岡山南高校生徒345名）を経て、岡山南高校の家庭創造科の「消費生活」を選択した生徒が消費者被害防止啓発動画を作成（高校の公式YouTubeへアップ🎥）。

🎥消費生活センターでの動画活用

●消費生活センターのメルマガ、LINE、ホームページで紹介

●動画放映

- ・東西連絡通路壁面及び駅南地下道壁面（R4年 2～3月まで）
- ・地元スポーツチームのイベント
- ・本庁舎消費生活展にて放映
- ・希望公民館への動画データ提供（岡輝公民館が窓口にて放映）



▲消費生活センター
動画紹介ページリンク

⑥事業者への指導

食品表示法及び計量法に基づき、消費者の適正な商品選択・適正な計量の実施の確保等を担保するため、立入検査等を行うとともに、事業者等への指導を行っている。

食品表示の例

名称	豆菓子
原材料名	落花生(国産)、米粉、でん粉、植物油、しょうゆ(大豆・小麦を含む)、食塩、砂糖、香辛料
添加物	調味料(アミノ酸等)、着色料(カラメル、紅麴、カロチノイド)
内容量	100g
賞味期限	2020. 7. 24
保存方法	直射日光を避け、常温で保存してください。
製造者	〇〇〇食品株式会社 岡山県岡山市〇区〇町△△番

【令和3年度実績】

- 食品表示法(品質表示部分)に関する立入検査等
 - ・巡回検査 7戸
 - ・情報提供に基づく立入検査 1戸
 ※対象：主にスーパーマーケットや食品加工業者

- 計量法に関する立入検査等
 - ・商品量目立入検査 9戸
 - ・特定計量器(非自動はかり)の立入検査 9戸
 ※対象：主にスーパーマーケット



←店舗での商品量目立入り検査のようす

※表示されている内容量通りに実際に容器に入っているか、精度の高いはかりで検査する。

成果指標に対する取組状況（令和3年度）

重点施策	指標項目	評価内容	目標値 H30～R4まで	現状値 H30～R3まで	備考
学校園における消費者教育の推進	1 消費生活センターとの連携・協働	授業等を支援した件数 (出前授業や資料の提供)	30件 (H30～R4)	46件	H30年度 4件(小2、高2) R1年度 3件(中1、高2) R2年度 15件(小12、中2、高1) R3年度 24件(小2、中8、高5、大叡9)
	2 教職員の指導力の向上	教職員向け研修会の開催回数(受講者数)	10回(600名) (H30～R4)	11回(506名)	H30年度 4回(190名) R1年度 6回(267名) R2年度 中止(新型コロナウイルスの影響) R3年度 1回(49名:オンデマンド)
高齢者・障害のある人及びその支援者等に対する消費者教育の推進	3 高齢者等への啓発	出前講座の開催回数	600回 (H30～R4)	264回	H30年度 96回(3,445名) R1年度 106回(3,583名) R2年度 29回(822名) R3年度 33回(831名)
	4 見守り力の強化	「安全・安心ネットワーク」を消費者安全確保地域協議会に位置づけた団体数	5団体	1団体	H28年度1団体(御津五城学区) ※設置に向け、御津学区、御津南学区と協議中。
	5 担い手の育成	担い手育成講座の開催数及び担い手登録者数	60名 (H30～R4累計)	49名	H30年度 19名 R1年度 14名 R2年度 6名 R3年度 10名
E S Dの取組と関連する教育との連携	6 庁内関係課での取組状況	消費者教育イメージマップ上の取組状況の割合	100.0%	R3年度 96.1% ※R4年度に前年度分調査	R1年度 91.4%(R2年度に調査) R2年度 100.0%(R3年度に調査) R3年度 96.1%(R4年度に調査)
効果的な消費者教育に関する情報の提供	7 消費生活センターの認知度	消費生活センターを知っている人の割合	85.0%	R3年度 84.2%	R1年度 84.5%(市民意識調査:隔年) R3年度 84.2%(//)
	8 消費者教育に関する知識・理解	クーリング・オフ制度の正しい理解の割合	25.0%	R3年度 26.1%	H28年度 15.1%(計画策定時基礎調査) R3年度 26.1%(次期計画策定時基礎調査)

●令和3年度消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組状況一覧
(消費生活センター含む)

1～2課で取組

3課で取組

4課以上で取組

【参考】 消費者教育の 体系イメージマップ	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期			
	様々な気づきの体験を通じて、家族や身の回りの物事に関心をもち、それを取り入れる時期	主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地の形成が望まれる時期	行動の範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期	生涯を見通した生活の管理や計画の重要性、社会的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期	特に若者	成人一般	特に高齢者	
消費者市民社会の構築	消費が持つ影響力の理解	0	1	0	0	1	2	2
	持続可能な消費の実践	1	4	2	1	3	4	4
	消費者の参画・協働	1	2	1	1	1	3	3
商品等の安全	商品安全の理解と危険を回避する能力	3	3	3	2	3	5	5
	トラブル対応能力	2	2	2	2	3	5	5
生活の管理と契約	トラブル対応能力	2	3	3	3	3	5	4
	選択し、契約することへの理解と考える態度	2	4	4	4	4	4	4
	生活を設計・管理する能力	1	2	2	2	2	3	3
情報とメディア	情報収集・処理・発信能力	1	2	2	3	3	5	4
	情報社会のルールや情報モラルの理解	1	2	2	2	3	3	3
	消費生活情報に対する批判的思考力	1	2	2	2	2	3	2

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組状況(重点領域別) (令和3年度実施分)

①消費者市民社会の構築に関する取組

消費が持つ影響力の理解
持続可能な消費の実践
消費者の参画・協働

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
市民協働局市民協働企画総務課				地域広域人づくり講座 課題解決ワークショップ			
SDGs・ESD 推進課	未来わくわくSDGsフェスタ ～もっと身近に感じるSDGs～ 【中止：コロナ影響】						
	未来わくわくSDGsフェスタ ～もっと身近に感じるSDGs～ 【中止：コロナ影響】						
環境局環境保全課					ケリーン購入の促進		
環境局環境事業課		ごみゼロ啓発、食品ロス削減、環境ごみ入ケール等(出前講座)			ごみゼロ啓発、食品ロス削減等(出前講座)		
教育委員会事務局保健体育課		旬の食材の良さを知らせ、進んで食べることを促進	地産地消の理解普及、地場産物の消費奨励				
		工作やモノづくりを通じた環境学習 ※例：ソーラーラジタン 【中止：コロナ影響】			環境講座～プラスチックごみ、海ごみ、環境への影響について、太陽光あれこれ等(講義・WS) ・食品ロス削減のための調理実習(講義・WS)		
教育委員会事務局 公民館振興室	食器・おもちゃ・子ども服・本・苗のリユースカー(WS)						
	ごみゼロ環境フェスタイベント(WS)【中止：コロナ影響】						
	おもちゃの病院(WS)						
		親子参加の環境保全活動や講座		リユースカー、子どもリユースカー(WS)	エコイベント・イベント消費に関する講座(講義・WS)		
		親子で考えるフードロス 【中止：コロナ影響】			タンホールコンボスト、生ごみ減量に関する講座(WS)		食品ロス削減やフードドライブ活動(講義・WS)
		消費生活出前講座					NPO等と連携したフードドライブの実施
		消費生活出前講座					消費生活研究協議会との連携
		消費生活出前講座					消費生活に関する講演会
		消費生活出前講座					消費生活に関する講演会
		消費生活出前講座					消費生活研究協議会との連携
消費生活センター						消費生活に関する講演会	

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組状況(重点領域別)
(令和3年度実施分)

②商品等の安全に関する取組

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期	
					特に若者	特に高齢者
市民生活局生活安全課		交通安全教室の開催				交通安全教室の開催
保健福祉局福祉振興課						地域防犯ポータルサイトを対象とした防犯講座の開催
						成年後見制度利用支援
保健福祉局保健管理課	民生委員・児童委員活動支援、社会福祉協議会活動支援					
	・わくわく子どもまつりで食の安全に関するパネル、クイズ&体験コーナーのブース出展【中止:コロナ影響】					・わくわく子どもまつりで食の安全に関するパネル、クイズ&体験コーナーのブース出展【中止:コロナ影響】
	・夏休み食品工場見学ツアー ・夏休み親子市場勉強会【中止:コロナ影響】 ※上記いずれも					・夏休み食品工場見学ツアー ・夏休み親子市場勉強会【中止:コロナ影響】 ・3歳児検診における食中毒予防チラシ配布
消防局予防課	食中毒予防啓発パネル展					
	SNS(岡山公式facebook、Twitter)で食中毒予防について情報提供					
	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報					
教育委員会事務局 中央図書館	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報					
						消費者目間における関係団体の提示(安全安心が社会に「子どもとじいじ」(コロナ緊急事態宣言のための臨時休館)で展示期間が短縮)
						消費者目間における関係団体の提示(安全安心が社会に「子どもとじいじ」(コロナ緊急事態宣言のための臨時休館)で展示期間が短縮)
教育委員会事務局 公民館振興室						消費者目間における関係団体の提示(安全安心が社会に「子どもとじいじ」(コロナ緊急事態宣言のための臨時休館)で展示期間が短縮)
						消費者目間における関係団体の提示(安全安心が社会に「子どもとじいじ」(コロナ緊急事態宣言のための臨時休館)で展示期間が短縮)
						消費者目間における関係団体の提示(安全安心が社会に「子どもとじいじ」(コロナ緊急事態宣言のための臨時休館)で展示期間が短縮)
消費生活センター						年金について(講義)
						高齢者の交通安全教室(WMS)
						資産運用と消費者保護→大人のためのお金と生活の知恵～(講義、WS)
						悪質商法の被害に遭わないうために(講義)降込み詐欺の現状と対策(講義)
						LINE
						消費生活メールマガジン
					消費生活啓発チラシ	
						消費生活に関する講演会

商品安全の理解と危険を回避する能力
トレーニング対応能力

消費者教育の体系イメージマップによる市内関係課取組状況(重点領域別) (令和3年度実施分)

③生活の管理と契約に関する取組

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
保健福祉局 福祉推進課	民生委員・児童委員活動支援 社会福祉協議会活動支援				特に高齢者 成年後見制度利用支援		
	民生委員・児童委員活動支援 社会福祉協議会活動支援						
保健所 健康づくり課	民生委員・児童委員活動支援 社会福祉協議会活動支援				元気が出る会での、悪質商法、クーリング・オフなどの情報提供(中止:コロナ影響)		
	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報						
消防局予防課	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報						
	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報				消費者目間における関係図書展览展示(「安全・安心な社会に」をテーマとして)		
教育委員会事務局 中央図書館	エンカハ消費・フェアトレードの講座(講義・WS)				介護保険で利用できるサービスと目的に適した福祉施設の選び方(講義・WS)		
					成年後見制度利用支援について(講義)		
教育委員会事務局 公民館振興室					知って役立つ医療福祉制度(講義)		
					シニア/ベー世代の生活設計(講義・WS)		
					最近の終活事情 葬儀、お墓、相続、遺言(講義・WS)		
					買いお金の使い方・残し方(講義・WS)		
	消費生活啓発チラシ				LINE		
					消費生活メールマガジン		
					消費生活に関する講演会		
	消費生活出前講座				消費生活出前講座		
					LINE		
					消費生活メールマガジン		
消費生活センター					消費生活に関する講演会		
	消費生活出前講座				消費生活出前講座		
					LINE		
					消費生活メールマガジン		
	消費生活啓発チラシ				消費生活出前講座		
					LINE		
					消費生活メールマガジン		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活出前講座		

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組状況(重点領域別) (令和3年度実施分)

④情報とメディアに関する取組

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	情報収集・処理・発信能力		
					情報社会のルールや情報モラルの理解	成人期	特に高齢者
消費生活情報に対する批判的思考力							
市長公室 広報広聴課	各種広報ツール(広報紙・テレビ・ラジオ・ホームページ)を活用した普及・啓発				防災訓練(出前講座)、防災まちづくり学校(R3は廃止)		
	各種広報ツール(広報紙・テレビ・ラジオ・ホームページ)を活用した普及・啓発				各種広報ツール(広報紙・テレビ・ラジオ・ホームページ)を活用した普及・啓発		
					「軽い塩加減(減塩)なのにおいしい」=「かるうま減塩」の普及啓発		
					栄養教室での食品表示に関する知識の普及啓発		
					時事解説(講義・WS)		
					Zoom、YouTube、SNSについて(講義・WS)		
					スマホの使い方、電子決済について(講義・WS)		
					岡山市のごみ処理の現状について(講義・WS)		
					消費生活啓発チラシ		
					LINE		
保健所 健康づくり課					消費生活メールマガジン		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
教育委員会事務局 公民館振興室					消費生活啓発チラシ		
					LINE		
					消費生活メールマガジン		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
消費生活センター					消費生活啓発チラシ		
					LINE		
					消費生活メールマガジン		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		
					消費生活出前講座		
					消費生活に関する講演会		